

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450089

事務事業名	水道部庁舎等施設維持管理業務	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	～	担当部署	水道部 上下水道経営課
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する		
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	消防法、上下水道局防火管理規程、労働安全衛生法、大気汚染防止法施行規則
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)
目的(何のために)	来庁される市民・事業者及び職員に対して、安全で快適な庁舎環境を提供し、水道事業の円滑な執行に寄与する。
対象(誰・何を対象に)	市民・事業者・職員
事業内容	軽微な修繕などは職員で行っているが、消防設備や空気環境測定などの法定点検のほか、中宮浄水場にある水道部庁舎等の維持管理のため、清掃業務・保守点検業務(空調機・自動扉など)の委託、および施設の改修等を行う。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	水道事業を円滑に執行していくため、安全で快適な庁舎環境の維持が必要がある。

コスト																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度決算</th> <th colspan="2">H27年度当初予算</th> </tr> <tr> <th></th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員</td> <td>0.7人</td> <td>5,534千円</td> <td>0.7人</td> <td>5,557千円</td> <td>0.7人</td> <td>5,567千円</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td>人</td> <td>0千円</td> <td>人</td> <td>0千円</td> <td>人</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員等</td> <td>人</td> <td>千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>人件費計(A)</td> <td></td> <td>5,534千円</td> <td></td> <td>5,557千円</td> <td></td> <td>5,567千円</td> </tr> <tr> <td>直接経費(B)</td> <td></td> <td>22,221千円</td> <td></td> <td>21,402千円</td> <td></td> <td>36,722千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(A+B)</td> <td></td> <td>27,755千円</td> <td></td> <td>26,959千円</td> <td></td> <td>42,289千円</td> </tr> </tbody> </table>		H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算			従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	正職員	0.7人	5,534千円	0.7人	5,557千円	0.7人	5,567千円	再任用職員	人	0千円	人	0千円	人	0千円	非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	人件費計(A)		5,534千円		5,557千円		5,567千円	直接経費(B)		22,221千円		21,402千円		36,722千円	総事業費(A+B)		27,755千円		26,959千円		42,289千円
	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算																																																				
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費																																																			
正職員	0.7人	5,534千円	0.7人	5,557千円	0.7人	5,567千円																																																			
再任用職員	人	0千円	人	0千円	人	0千円																																																			
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円																																																			
人件費計(A)		5,534千円		5,557千円		5,567千円																																																			
直接経費(B)		22,221千円		21,402千円		36,722千円																																																			
総事業費(A+B)		27,755千円		26,959千円		42,289千円																																																			

財源内訳																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度決算</th> <th colspan="2">H27年度当初予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>受益者負担(使用料等)</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>27,755千円</td> <td>千円</td> <td>26,959千円</td> <td>千円</td> <td></td> <td>42,289千円</td> </tr> </tbody> </table>		H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算		国庫支出金	0千円	千円	0千円	千円		千円	府支出金	0千円	千円	0千円	千円		千円	受益者負担(使用料等)	0千円	千円	0千円	千円		千円	その他	0千円	千円	0千円	千円		千円	一般財源	27,755千円	千円	26,959千円	千円		42,289千円
	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算																																						
国庫支出金	0千円	千円	0千円	千円		千円																																					
府支出金	0千円	千円	0千円	千円		千円																																					
受益者負担(使用料等)	0千円	千円	0千円	千円		千円																																					
その他	0千円	千円	0千円	千円		千円																																					
一般財源	27,755千円	千円	26,959千円	千円		42,289千円																																					

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
	清掃・設備機器ほか保守点検業務委託	19,824千円
	建物総合損害共済	1,215千円
	水漏れ等修繕費	210千円
	備消耗機材費	153千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450089

事務事業名	水道部庁舎等施設維持管理業務	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	水道部 上下水道経営課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 消防設備法定点検実施回数	回	2	2	2
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 消防設備法定点検1回当たり事業費 (点検委託料÷点検実施回数)	円	400,000	595,000	987,500
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	水道事業を円滑に執行していくために必要な庁舎環境の維持管理として、清掃業務、消防設備法定点検(年2回)を実施するほか、必要な保守点検業務を行う。				
成果目標達成状況	庁舎管理に必要な清掃業務、設備機器の保守点検業務について適切に行えた。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	当該事業に特化したPRは行っていないが、水道事業の取り組みについては、上下水道局ホームページ、ケーブルテレビ、FMひらかた等を活用し、PRを行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項	<p>・コストの直接経費について、平成27年度当初予算額が平成26年度決算額と比較して増額となっているのは、修繕費の不執行や委託料の契約差金などによる予算額と決算額の差や委託の仕様変更による予算額の増(下記、単位当たりコストの事業費についてを参照)によるもの。なお、平成27年度予算額と平成26年度決算額との差15,320千円の主な要因は、修繕費に係る平成27年度予算額 10,800千円と平成26年度決算額 210千円の差。</p> <p>・単位当たりコストの事業費について、平成27年度(見込み)が過年度(実績)と比較して増額となっているのは、委託料の契約差金による予算額と決算額の差(平成26年度予算額 1,616千円に対し平成26年度決算額 1,190千円)に加え、対象面積増に伴う仕様の変更による予算額の増。(平成27年度中に新管理棟を供用開始し、点検対象面積が増となる。)</p>				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	水道部庁舎等の維持管理業務を適切に実施する。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040021

事務事業名	上下水道局広報活動事業	類似事業グループ	11.情報発信
事業期間	～	担当部署	水道部 上下水道経営課
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する		
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	枚方市提供番組の共同制作及び放映委託決裁、ラジオ放送業務委託決裁、イベント参加決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託。ケーブルテレビ放映、FMひらかた放送を業務委託。)
目的(何のために)	水道水のおいしさや安全性、下水道事業の役割など、上下水道事業の取り組みについてPRし、市民の上下水道に対する理解を深めるとともに、企業経営の透明性を高め、円滑な事業運営を図る。
対象(誰・何を対象に)	市民
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「上下水道局ホームページ」「広報ひらかた」を活用した業務案内、注意喚起等の掲載 ・ケーブルテレビ放映(特集番組、ニュース、インフォメーション)、FMひらかた放送(スポットCM) ・上下水道局情報誌「Water通信」の発行(平成26年度は、災害対策、浸水対策などについて掲載) ・出前講座、環境出前授業の実施 ・各種イベントへのコーナー参加(平成26年度は「さくらまつり」「緑化フェスティバル」「来て見て体験in村野浄水場」「コマツ工場わくわくケンキフェスティバル」に参加)
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	公営企業の取り組みに対する市民の理解を深めるため、各種事業について広く周知を図る必要がある。

コ ス ト																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度決算</th> <th colspan="2">H27年度当初予算</th> </tr> <tr> <th></th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員</td> <td>1.3人</td> <td>10,278千円</td> <td>1.3人</td> <td>10,319千円</td> <td>1.3人</td> <td>10,339千円</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td>0.0人</td> <td>0千円</td> <td>0.0人</td> <td>0千円</td> <td>0.0人</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員等</td> <td>0.0人</td> <td>千円</td> <td>0.0人</td> <td>千円</td> <td>0.0人</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>人件費計(A)</td> <td></td> <td>10,278千円</td> <td></td> <td>10,319千円</td> <td></td> <td>10,339千円</td> </tr> <tr> <td>直接経費(B)</td> <td></td> <td>4,810千円</td> <td></td> <td>1,528千円</td> <td></td> <td>4,564千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(A+B)</td> <td></td> <td>15,088千円</td> <td></td> <td>11,847千円</td> <td></td> <td>14,903千円</td> </tr> </tbody> </table>		H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算			従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	正職員	1.3人	10,278千円	1.3人	10,319千円	1.3人	10,339千円	再任用職員	0.0人	0千円	0.0人	0千円	0.0人	0千円	非常勤職員等	0.0人	千円	0.0人	千円	0.0人	千円	人件費計(A)		10,278千円		10,319千円		10,339千円	直接経費(B)		4,810千円		1,528千円		4,564千円	総事業費(A+B)		15,088千円		11,847千円		14,903千円
	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算																																																				
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費																																																			
正職員	1.3人	10,278千円	1.3人	10,319千円	1.3人	10,339千円																																																			
再任用職員	0.0人	0千円	0.0人	0千円	0.0人	0千円																																																			
非常勤職員等	0.0人	千円	0.0人	千円	0.0人	千円																																																			
人件費計(A)		10,278千円		10,319千円		10,339千円																																																			
直接経費(B)		4,810千円		1,528千円		4,564千円																																																			
総事業費(A+B)		15,088千円		11,847千円		14,903千円																																																			

財源内訳																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度決算</th> <th colspan="2">H27年度当初予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>受益者負担(使用料等)</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>785千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> <td>0千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>14,303千円</td> <td>千円</td> <td>11,847千円</td> <td>千円</td> <td>14,903千円</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>		H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算		国庫支出金	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円	府支出金	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円	受益者負担(使用料等)	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円	その他	785千円	千円	0千円	千円	0千円	千円	一般財源	14,303千円	千円	11,847千円	千円	14,903千円	千円
	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算																																						
国庫支出金	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円																																					
府支出金	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円																																					
受益者負担(使用料等)	0千円	千円	0千円	千円	0千円	千円																																					
その他	785千円	千円	0千円	千円	0千円	千円																																					
一般財源	14,303千円	千円	11,847千円	千円	14,903千円	千円																																					

	内 容	金 額
平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	ケーブルテレビ放映委託	1,054千円
	FMひらかた放送委託	317千円
	イベント参加経費(消耗品費、机・イス・テント賃借料、着ぐるみ等クリーニング委託料)	133千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040021

事務事業名	上下水道局広報活動事業	類似事業グループ	11.情報発信
事業開始年度	0 ~ 0	担当部署	水道部 上下水道経営課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① イベント参加人数	人	1,927	2,271	2,550
	② ホームページアクセス数(各年度3月1ヵ月)	件	3,528	3,286	3,600
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費÷イベント参加者数	円	401	277	259
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	「上下水道局」のホームページの中で、料金関係のページへのアクセス数は比較的多いが、その他の業務案内に関するページへのアクセス数は少ないので、上下水道事業を広く周知するため、各種業務案内等の掲載の手法を凝らし、「上下水道局」ホームページ全体のアクセス数の向上を図る。 参加するイベントについては、できるだけ少ない経費で多くの参加者へPRができるよう、効果的なイベントを選択し、参加する。				
成果目標 達成状況	「上下水道局」のページアクセス数は、平成26年3月:3,528件、平成27年3月3,286件と減少している。			目標達成度	目標を下回る
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	イベントのPRについては、イベントの主催者が行うが、大阪広域水道企業団が主催するイベントの場合、企業団のPRに加え、本市広報への掲載、庁内メールでの案内を行うことにより、多方面からの広報に努めている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項	「単位当たりコスト」について、平成25年度をもって主催イベントを廃止し、平成26年度以降はイベントへのコーナー参加のみという実施方式へ変更したため、平成26年度以降、従事する職員数の減により、コストが減少している。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	拡充・重点化	情報発信リーダーを中心に、広報充実策を検討し、課題整理を行いながら取り組んでいく。 上下水道局のホームページについては、平成28年4月に予定している組織再編と合わせた全面的なリニューアルを検討し、見やすく、わかりやすく、検索しやすいホームページの作成に努める。
----------------------------------	--------	---

一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし
--------	----------------

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	
----------------------------------	--

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040012

事務事業名	水道管路等管理事務		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)	
事業期間	～		担当部署	水道部 給水管理課	
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する				
公約		行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	決裁
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> その他()
目的(何のために)	安全な水道水を安定して供給するため、[水道管路用地の管理][水道配管図の管理][工事監理の運営][道路・河川等占用継続申請][水道管路借地]の各事務事業を行う。
対象(誰・何を対象に)	市民及び市内事業者
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 水道管路用地の適切な管理を行う。 市内全域の導・送・配・給水管情報を水道施設情報管理システムで管理し、工事等による経年変化を修正する。 工事の請負金額により分別を行い、当課と総合契約検査室の併任により、完成検査を実施。 許可期間満了の占用物件を(道路管理者等)に継続申請する。 水道本管が埋設されている民有地等において土地所有者に対して借地料を支払い、借地の継続手続きを行う。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	安全な水道水を安定して供給するために必要である。

コ ス ト												
		H25年度決算			H26年度決算			H27年度当初予算				
		従事職員数		概算人件費	従事職員数		概算人件費	従事職員数		概算人件費		
正職員	4.59	人	36,289	千円	4.35	人	34,530	千円	4.35	人	34,596	千円
再任用職員	0.7	人	2,262	千円		人	0	千円		人	0	千円
非常勤職員等	1.68	人	2,514	千円	2.29	人	3,990	千円	1.78	人	2,940	千円
人件費計(A)			41,064	千円			38,520	千円			37,536	千円
直接経費(B)			7,549	千円			12,116	千円			85,922	千円
総事業費(A+B)			48,613	千円			50,636	千円			123,458	千円

財源内訳												
		H25年度決算			H26年度決算			H27年度当初予算				
国庫支出金				千円				千円				千円
府支出金				千円				千円				千円
受益者負担(使用料等)				千円				千円				千円
その他				千円				千円				千円
一般財源			48,613	千円			50,636	千円			123,458	千円

		内 容		金 額	
平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	水道施設情報管理システム保守関係業務委託料			7,048 千円	
	水道管路用地測量・登記及び不動産鑑定業務委託料			1,848 千円	
	水道管路用地借地料			1,406 千円	

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040012

事務事業名	水道管路等管理事務	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	水道部 給水管理課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 水道管路工事の完了検査達成率	%	100	100	100
	② 水道管路総延長	m	1,136,818	1,144,705	1,144,705
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 水道管路1m当たり事業費 (総事業費÷水道管路総延長)	円	43	44	108
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	水道管路を適切に管理するため、水道管路工事の完了検査を全件実施するほか、水道管路のシステムによる管理、水道管路用地の管理についても適切に行う。				
成果目標 達成状況	水道管路、水道管路用地の管理を適切に行った。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	当該事業に特化したPRは行っていないが、水道事業の取り組みについては、上下水道局ホームページ、ケーブルテレビ、FMひらかた等を活用し、PRを行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項	<p>・「コスト」の平成27年度当初予算・直接経費の過年度より増の要因は、水道管路用地の取得にかかる経費75,980千円を含むため。(平成25・26年度は、管路用地の取得なし。)</p> <p>・「単位当たりコスト」の平成27年度(見込み)を求める水道管路総延長については、平成26年度末現在の総延長を用いて算出。<H25年度:48,613千円/1,136,818m、H26年度:50,636千円/1,144,705m、H27年度(見込み):123,458千円/1,144,705m></p>				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	引き続き、水道管路、水道管路用地を適切に管理する。
一次評価結果	・管理システムの再構築に当たっては、施設管理上の課題も整理のうえで検討すべき。	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040015

事務事業名	水道管路維持管理事業		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	～	担当部署	水道部 水道保全課	
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する			
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	枚方市水道事業給水条例・計量法・決裁
------	--------------------

実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理() <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)(宿日直業務委託・水道メーター取替業務委託)
------	--

目的(何のために)	安全な水道水を安定して供給することを目的とする。
-----------	--------------------------

対象(誰・何を対象に)	市民及び市内事業者
-------------	-----------

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 水道管路の維持補修。(平日夜間・土曜・休日の宿日直(簡易修繕含む)業務を委託) 赤水、出水不良の解消及び消火用水確保のための配水管等の改良工事の実施。 水道管路の水圧及び水質確保のための調査、排水作業。 消火栓の機能点検。 小規模貯水槽の点検。 水道メーターの検定満期等による取替。
------	--

目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
--------------------	----

事業の必要性	水道管の漏水を迅速に修理し、総配水量に対する有効率の向上と、安全な水道水の安定的な供給のために必要な事業である。
--------	--

コスト	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	20.75人	164,050千円	19.25人	152,807千円	18.7人	148,721千円
再任用職員	2.1人	6,785千円	5.05人	19,564千円	5.1人	20,912千円
非常勤職員等	2.0人	6,866千円	0.95人	3,269千円	1.0人	3,269千円
人件費計(A)	177,701千円		175,639千円		172,902千円	
直接経費(B)	112,833千円		115,146千円		225,704千円	
総事業費(A+B)	290,534千円		290,785千円		398,606千円	

財源内訳	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
		千円		千円		千円
国庫支出金		千円		千円		千円
府支出金		千円		千円		千円
受益者負担(使用料等)		千円		千円		千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	290,534	千円	290,785	千円	398,606	千円

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内容	金額
	メーター取替業務、残土及び廃棄物処理等委託料	30,185千円
	メーター修繕料	23,191千円
	路面復旧費	23,091千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040015

事務事業名	水道管路維持管理事業	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	水道部 水道保全課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 水道管路の漏水修繕件数	件	1,518	1,595	1,500
	② 水道管路の水圧測定及び排水作業の件数	件	618	624	610
	③ 小規模貯水槽の点検件数	件	1,036	847	600
	④ 水道メーター取替件数	件	20,484	20,752	20,595
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 水道管路維持管理1件当たり事業費 (総事業費÷上記①～④作業件数)	円	12,282	12,209	17,104
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	安全な水道水を安定して供給するため、水道管の漏水修繕・水圧測定・排水作業など水道管路の維持管理を行う。				
成果目標 達成状況	必要な水道管路の漏水修繕・水圧測定・排水作業、水道メーターの取替等について、処理を行えた。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)	本市の水道管路維持管理業務は、ほぼ直営で行っている。他自治体のほとんどは、委託で行っているため、同条件でのコストやサービス水準の比較が難しいが、職員が直接市民へ対応を行うことにより、市民が感じる安心感は高いと思われる。				
事業のPR	漏水修繕や水道メータの取替について、上下水道局ホームページ、ケーブルテレビ、FMひらかた等を活用し、PRを行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項					

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	効果的な水道管路の維持管理に向けて、平日勤務時間内の修繕業務について、民間活用を含めた実施方法を検討し、効果的で持続可能な執行体制を構築する。また、小規模貯水槽の点検については、啓発活動を徹底する方向で整理を行い、効率的な業務執行を図る。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040028

事務事業名	水質検査業務		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	昭和7年度 ~	担当部署	水道部 浄水課	
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する			
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	水道法
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)
目的(何のために)	安全な水道水を安定的に供給するため。
対象(誰・何を対象に)	市民及び市内事業者
事業内容	水道水の安全性を確保するため、毎事業年度開始前に具体的な検査項目や検査頻度等を定めた水質検査計画を策定・公表し、検査計画に従い、計画的・継続的な水質管理を実施する。 また、安心して水道水を利用いただけるよう、水質検査結果は年報として取りまとめ、ホームページ等を利用して検査結果の周知を行う。

目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	安全かつ清浄な水の供給を常時確保するためには状況に即応した水質管理が不可欠である。このため、水道法第20条第1項に基づき、水道水質の定期及び臨時の水質検査が水道事業者には義務づけられている。

コ ス ト										
	H25年度決算			H26年度決算			H27年度当初予算			
	従事職員数	概算人件費		従事職員数	概算人件費		従事職員数	概算人件費		
正職員	4.15 人	32,810 千円		4.0 人	31,752 千円		4.0 人	31,812 千円		
再任用職員	0.8 人	2,585 千円		0.8 人	3,099 千円		0.8 人	3,313 千円		
非常勤職員等										
人件費計(A)		35,395 千円			34,851 千円			35,125 千円		
直接経費(B)		7,328 千円			10,963 千円			10,530 千円		
総事業費(A+B)		42,723 千円			45,814 千円			45,655 千円		

財源内訳										
	H25年度決算			H26年度決算			H27年度当初予算			
国庫支出金			千円			千円			千円	
府支出金			千円			千円			千円	
受益者負担(使用料等)			千円			千円			千円	
その他			千円			千円			千円	
一般財源		42,723 千円			45,814 千円			45,655 千円		

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容		金 額
	水質分析機器修繕料		3,922 千円
	農薬類検査委託料		1,732 千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040028

事務事業名	水質検査業務		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	昭和7年度	～	担当部署	水道部 浄水課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 水質基準が適用される給水栓及び中宮浄水場浄水の水質基準適合率	%	100	100	100
	② 年間総配水量	m ³	47,169,596	46,682,793	46,215,965
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 配水量1m ³ 当たり事業費 (総事業費/総配水量)	円	0.91	0.98	0.99
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	水道法に基づく水質基準を常時満たすこと。				
成果目標 達成状況	水質検査結果はすべての項目で水道法が要求する水質基準を満たし、安全な水道水を供給することができた。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	具体的な水質検査項目や検査頻度を定めた水質検査計画を毎事業年度開始前に策定・公表し、また、安心して水道水を利用いただけるよう、検査結果はその都度上下水道局ホームページでお知らせするとともに、年報として取りまとめ、ホームページや行政資料コーナー等を利用して周知を行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項	水質検査の信頼性を確保するため、平成26年度から、これまで実施してきた第三者機関を利用した品質保証システムである水道GLPのノウハウを活かした自主運営型GLPにより、水質検査の品質管理を行っている。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	法的要求に係る水質検査を継続的に実施し、水道水の安全確保に努める。また、緊急的な水源水質事故対応や市民からの相談・苦情対応にも迅速な対応ができるよう検査業務の充実を図る。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針		

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040030

事務事業名	水道施設維持管理業務		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	～	担当部署	水道部 浄水課	
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する			
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	水道法、水道法技術的基準を定める省令
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)
目的(何のために)	安全な水道水を安定的に供給するため、浄水施設(配水池を含む)の適切な維持・管理及び修繕業務を実施する。
対象(誰・何を対象に)	市民及び市内事業者
事業内容	1. 直営及び一部民間委託による管理施設の設備機器の修理・修繕を実施した。 2. 各施設的环境保全のため、民間委託による除草作業を行った。 3. 民間委託による中宮浄水場の人的・機械警備、各配水場など管理施設(22ヵ所)の機械警備を行った。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	水道は、重要なライフラインであるため、安全でおいしい水道水を安定して供給することが必要である。

	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	7.60 人	60,086 千円	6.05 人	48,025 千円	7.35 人	58,455 千円
再任用職員	1.60 人	5,170 千円	2.10 人	8,135 千円	2.10 人	8,696 千円
非常勤職員等	人	千円	0.80 人	2,753 千円	人	千円
人件費計(A)		65,255 千円		58,913 千円		67,151 千円
直接経費(B)		424,547 千円		543,295 千円		654,107 千円
総事業費(A+B)		489,802 千円		602,208 千円		721,258 千円

財源内訳	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
国庫支出金		千円		千円		千円
府支出金		千円		千円		千円
受益者負担(使用料等)		千円		千円		千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	489,802	千円	602,208	千円	721,258	千円

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
		中宮浄水場及び各配水場警備委託業務など
	施設機器の修理・修繕・防水工事・ポンプ修理工事など	155,554 千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040030

事務事業名	水道施設維持管理業務	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	水道部 浄水課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 機器故障による断水時間	時間	0	0	0
	② 年間総配水量	m ³	47,169,596	46,682,793	46,215,965
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 配水量1m ³ 当たり事業費 (総事業費/総配水量)	円	10.4	12.9	15.6
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	浄水課管理施設の故障による断水を発生させない。 機器の修繕及び予防交換を行うことにより、断水することなく安全な水道水を安定的に供給することができた。				
成果目標 達成状況	断水することなく安全な水道水を安定的に供給するため、機器の修繕及び 予防交換を行うことにより目標を達成することができた。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	水道事業の取り組みについて、上下水道局ホームページ、ケーブルテレビ、FMひらかた等を活用し、PRを行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項					

一次点検における 事業の今後の方向 性及び具体的な今 後の取り組み方策	現状のまま継続	浄水課管理施設の維持管理にあたり、長期修繕計画に基づきライフサイクルコストも考慮して実施する。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における 事業の今後の方向 性及び具体的な今 後の取り組み方策		

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040029

事務事業名	水処理送配水業務		類似事業グループ	4.施設等運営(指定管理除く)
事業期間	～	担当部署	水道部 浄水課	
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する			
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	水道法
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)
目的(何のために)	24時間・365日、市民・市内事業者に安全でおいしい水道水を安定供給する。
対象(誰・何を対象に)	市民及び市内事業者
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中宮浄水場及び取・配水場等の水道施設23箇所の運転管理業務 ・水処理過程において発生する浄水汚泥の搬出運搬及び処分の委託業務 ・大阪広域水道企業団水の受水(受水場2箇所)
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	水道は、重要なライフラインであるため、安全でおいしい水道水を安定して供給することが必要である。

コスト													
		H25年度決算				H26年度決算				H27年度当初予算			
		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員	4.20	人	33,205	千円	2.25	人	17,861	千円	3.35	人	26,643	千円	
再任用職員	0.70	人	2,262	千円	1.50	人	5,811	千円	0.50	人	2,071	千円	
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円	
人件費計(A)			35,467	千円			23,672	千円			28,713	千円	
直接経費(B)			1,401,554	千円			1,283,003	千円			1,406,111	千円	
総事業費(A+B)			1,437,021	千円			1,306,675	千円			1,434,824	千円	

財源内訳													
		H25年度決算				H26年度決算				H27年度当初予算			
国庫支出金				千円				千円				千円	
府支出金				千円				千円				千円	
受益者負担(使用料等)				千円				千円				千円	
その他				千円				千円				千円	
一般財源			1,437,021	千円			1,306,675	千円			1,434,824	千円	

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容		金 額
	大阪広域水道企業団受水費		821,203 千円
	浄水発生土搬出運搬委託及び埋立処分代		26,585 千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040029

事務事業名	水処理送配水業務		類似事業グループ	4.施設等運営(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	水道部 浄水課	

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 1日平均浄水率	%	99.33	99.14	98.50
	② 年間総配水量	m ³	47,169,596	46,682,793	46,215,965
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 配水量1m ³ 当たり事業費 (総事業費/総配水量)	円	30.5	28.0	31.0
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	浄水処理施設の常時安定運転により、安全な水道水を市民・事業者へ安定供給する。				
成果目標 達成状況	中宮浄水場浄水施設の安全で安定した運営を行うことにより、取水量の損失を極力減少させ、1日平均で自己水の取水量107,249立方メートルに対し、106,324立方メートルの配水量で、取水量の約99.14%を浄水処理をした。なお、目標値(平成21年度実績値の98.5%)に対する実績値は100.65%となり目標達成とした。			目標達成度	目標を上回る
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	水道事業の取り組みについて、上下水道局ホームページ、ケーブルテレビ、FMひらかた等を活用し、PRを行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、上下水道事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項					

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	施設の経年劣化に対応した維持管理を実施する。特に、浄水場においては、老朽化による浄水処理機能の低下を最小限とするように維持管理を実施する。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針		